

4 学内共同教育研究施設等関係

(1) 学内共同教育研究施設等勤務職員数

(平成17年3月1日現在)

【全国共同利用施設】

| | 教授 | 助教授 | 講師 | 助手 | 教員計 | 研究員等 | 技術職員 | 事務職員 | 合計 |
|------------|----|-----|----|----|-----|------|------|------|----|
| 計算科学研究センター | 8 | 8 | 6 | 1 | 23 | | 2 | 4 | 29 |
| プラズマ研究センター | 1 | 4 | 4 | | 9 | | 4 | | 13 |
| 合計 | 9 | 12 | 10 | 1 | 32 | 0 | 6 | 4 | 42 |

【学内共同教育研究施設】

| | 教授 | 助教授 | 講師 | 助手 | 教員計 | 研究員等 | 技術職員 | 事務職員 | 合計 |
|------------------|----|-----|----|----|-----|------|------|------|-----|
| 先端学際領域研究センター | 6 | | 11 | 14 | 31 | | | 3 | 34 |
| 外国語センター | 5 | 15 | 11 | | 31 | | 2 | 8 | 41 |
| 体育センター | 10 | 11 | 6 | 2 | 29 | | 6 | 4 | 39 |
| 農林技術センター | 2 | 5 | 6 | 3 | 16 | | 28 | 3 | 47 |
| 陸域環境研究センター | 2 | 1 | 2 | | 5 | | 3 | 1 | 9 |
| 生命科学動物資源センター | 2 | 2 | 1 | | 5 | | 5 | 1 | 11 |
| 下田臨海実験センター | 1 | | 1 | | 2 | | 4 | 1 | 7 |
| 菅平高原実験センター | 1 | 1 | 1 | | 3 | | 4 | 1 | 8 |
| 留学生センター | 6 | 4 | 4 | | 14 | | | 10 | 24 |
| 遺伝子実験センター | 2 | 3 | 2 | | 7 | 1 | 1 | 1 | 10 |
| 大学研究センター | 1 | 1 | 1 | | 3 | | | 1 | 4 |
| 陽子線医学利用研究センター | 1 | 3 | 3 | 3 | 10 | | 3 | 1 | 14 |
| アドミッションセンター | 3 | 1 | | | 4 | | | 2 | 6 |
| 産学リエゾン共同研究センター | 1 | | 1 | | 2 | 3 | | | 5 |
| 教育開発国際協力研究センター | 1 | 2 | | | 3 | 2 | | 1 | 6 |
| 知的コミュニティ基盤研究センター | 3 | 4 | 2 | | 9 | | | 2 | 11 |
| 学際物質科学研究センター | 5 | | 4 | | 9 | | | 1 | 10 |
| 特別支援教育研究センター | 3 | | | | 3 | | | | 3 |
| 北アフリカ研究センター | 1 | 1 | | | 2 | 1 | | 1 | 4 |
| 学術情報メディアセンター | 2 | 5 | 4 | 1 | 12 | | 11 | 7 | 30 |
| 研究基盤総合センター | 2 | 4 | 6 | | 12 | | 25 | 5 | 42 |
| 保健管理センター | 1 | 3 | 3 | 1 | 8 | | 9 | 2 | 19 |
| 合計 | 61 | 66 | 69 | 24 | 220 | 7 | 101 | 56 | 384 |

【理療科教員養成施設】

| | 教授 | 助教授 | 講師 | 助手 | 教員計 | 研究員等 | 技術職員 | 事務職員 | 合計 |
|-----------|----|-----|----|----|-----|------|------|------|----|
| 理療科教員養成施設 | | 2 | 2 | | 4 | | 2 | 2 | 8 |

(2) 学内共同教育研究施設等利用概況

| 施設名 | 利用状況 | 業績等 |
|----------------|--|---|
| 計算科学研究センター | 利用者・教員56名, 研究員3名, 全国共同利用「大規模数値シミュレーションプロジェクト」3グループ9名, その他学外研究者44名, 見学者355名 | 論文 154編 研究会 3回 |
| プラズマ研究センター | 教官14名, PD 2名, 大学院生31名, 学類生9名, 日露交流9名, 日韓交流5名, 日米交流6名, 日欧交流3名, 見学者1255名, 日米ワークショップの開催, 双方向型共同研究の実施(学外共同研究者61名) | 論文 93編 口頭発表 135件 |
| 先端学際領域研究センター | | アспект研究交流会 年5回 参加者201名 公開セミナー等 年4回 |
| 外国語センター | 共通科目外国語授業418科目, テープライブラリー利用学生数6,834名 | |
| 体育センター | 体育施設約142万人, 内合宿所約9千人利用 | |
| 農林技術センター | 学生の実験・実習, 大学院生・教職員の研究, 公開講座等, 視察・見学等, 外国人訪問 | |
| 陸域環境研究センター | 教育関係(延1,017名), 研究関係(延47名), 機器・データ等利用(延97名), 見学者(延268名) | 研究会(3回:131名), セミナー・講演会(13回:398名) |
| 生命科学動物資源センター | 動物導入数(9種18,407) 登録者数(全学教員, 大学院等459名) 飼育動物数(1日平均39,237) 利用者数(延32,439) 遺伝子改変マウス作製(67件) マウス胚凍結保存(51件) 微生物汚染動物の清浄化(56件) 微生物検査数(448件) 健康証明書の発行(52件) 講習会受講者(130名) | 論文・著書:約238件 卒業研究:28件 修士論文:33件 博士論文:39件 |
| 下田臨海実験センター | 臨海実習, 実験及びセミナー関係(延2,203名), 研究関係(延4,371名), その他(448名) | 研究論文 9篇 |
| 菅平高原実験センター | 野外実習, 実験関係研究会, セミナー及び研究関係(17件, 延5,768名), 見学者(564名) | 研究論文 11篇 |
| 留学生センター | 日本語予備教育49名, 日本語補講725名, 日本語・日本事情60名, 日韓共同理工系学部留学生7名 | |
| 遺伝子実験センター | 共同利用者335人(54グループ) 常時利用者188人(教員・研究員70人, 学生118人) 一般見学者690人 | 論文・著書 256件 〔利用者 200件〕 〔センター教員 56件〕 口頭発表 約300件 〔利用者 約230件〕 〔センター教員 約70件〕 |
| 大学研究センター | 研究図書, 文献資料及び備付機器類の学内外利用, 各種研究プロジェクト及び公開研究会等の実施 | 論文・著書46編, 学会発表5件, 公開研究会2回, 短期集中公開研究会2シリーズ(9回), 大学経営人材養成試行プログラム2回 |
| 陽子線医学利用研究センター | 陽子線治療患者数202名(昨年度218名) 治療予定日実施率229日/229日(100%) | 論文 17編 学会発表 38件 |
| アドミッションセンター | 本学の入学試験に係る募集要項及び入学案内等の提供, 入試相談コーナーの利用 | 約950件 |
| 産学リエゾン共同研究センター | ILCプロジェクトの実施(8件) センター竣工記念式典(約150名) つくば医療産業懇談会(1回)(約40名) 筑波大, 産総研, 物材機構の交流会(約50名) 産学連携会第1回ニーズ・シーズ情報交換会(約60名) 産学連携会平成16年度総会(約30名) 科学技術相談(約170件) 企業や経済団体等の連携打合せ等(約70回) 各見学者等への対応(17回) | ILCプロジェクトに対する各種支援 知的財産統括本部事業 科学技術振興機構(JST)との協力関係締結 共同研究等契約条項見直し検討 タスク・フォース ベンチャー創出支援 動物資源供給センタープロジェクトへの支援 論文7, 講演・発表13 |

| | | |
|------------------|--|--|
| 教育開発国際協力研究センター | <p>視察： IIEPユネスコ（1名）、アフガニスタン高等教育大臣ほか（4名）、インドネシア教育大学（1名）、タイ数学教育学会（10名）、アフガニスタン教育省（2名）、マレーシアプトラ大学（2名）、コンケン大学数学教育研究センター（10名）、インドネシア国民教育省初等中等局特殊教育部（5名）、インドネシア耳鼻科医ほか（2名）、フィリピンユネスコ（2名）、ウズベキスタン教育大学ほか（3名）、チュニジア中等教育省（1名）、文部科学省国際協力政策室長ほか（3名）、JICA筑波センター所長ほか（5名）、JICAアフガニスタン事務所（1名）</p> <p>研修受入れ： JICAマレーシア（60名）、JICAホンジュラス受託研修（17名）、JICAボスニア・ヘルツェゴビナ数学教育・情報教育におけるICT活用研修コース（3名）、JICA中等教育開発Ⅱ（ケニア、イラク等9名）、チリ「算数教育の改善」C/P（教育省）研修（2名）</p> <p>東京分室利用件数：34件</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・平成16年度文部科学省拠点システム構築委託事業 ・文部科学省国際教育協力拠点システム事業国内報告会開催（文部科学省共催） ・第2回国際教育協力日本フォーラム（JEF2）開催（文部科学省、外務省、広島大学共催） ・文部科学省・筑波大学国際教育協力シンポジウム開催 ・国際教育協力シンポジウム開催（JICA共催） ・アフガニスタン支援に関する特別講演会開催（JICA共催） ・セミナー・研究会5回開催 ・国際理解に向けてのインターネットライブ授業2回実施 ・編著書 6冊 ・論文発表 15件 ・国内外学会発表 10件 ・JICA短期専門家派遣（アフガニスタン）1名 |
| 知的コミュニティ基盤研究センター | | 公開シンポジウム 研究談話会（8回） |
| 学際物質科学研究センター | | 論文 43編、著書 4編、 総説・解説 6編、 口頭発表（国内64、海外26） |
| 北アフリカ研究センター | <p>表敬： 在日チュニジア大使ほか（3名）、在日エジプト大使ほか（5名）、在日リビア大使ほか（3名）、在日ヨルダン大使、カルタゴ11月7日大学学長ほか（4名）、リビア大学院アカデミー学長ほか（2名）、チュニジアスファックスバイオテクノロジーセンター所長、国際協力機構（9名）、国際協力銀行（6名）</p> <p>研修受入れ： JICAチュニジア・バイオテクノロジー研修（2名）、JICAチュニジア・テクノパーク運営管理研修（9名）</p> | <p>チュニジア日本文化科学技術会議2004 開催</p> <p>北アフリカ研究センター開所式記念講演会 開催</p> <p>北アフリカ研究センター特別セミナー 開催</p> <p>国際シンポジウム 開催</p> <p>北アフリカ研究センターセミナー7回 開催</p> <p>論文：8件 学会発表：9件</p> |
| 学術情報メディアセンター | <p>[計算機システムの利用者登録数]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大型汎用計算機システム（平成16年7月まで）：16,789件 2. 計算サーバーシステム（sakura）：671件 3. スーパーコンピュータシステム：289件（大規模利用27人（4プロジェクト）） 4. 高性能クラスター：671件 5. 教育用計算機システム：16,967件 6. 春日マルチシステム：985件 7. 春日メインシステム：1,279件 8. 社工システム：2,125件 9. 分散サテライト：11,799件 10. e-learningシステムWEBCT：552件 11. WEBCLASS：16,967件 <p>[ネットワーク関係]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. DNSに登録しているドメイン数：111件 2. 登録されているメールサーバ数：378件 3. レンタルサーバ設置件数：7件 4. ウェブホスティング：4件 5. 無線LANアクセスポイントへの利用者登録数：82件 <p>[その他]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ビデオ制作件数：9件 2. AV利用件数：125件 3. ビデオ配信件数：4件 4. ライブ中継件数：5件 5. ポスター看板製作：3件 6. 大判白黒ゼロックス：77件 7. SCS利用件数：63件 | 論文・国際会議論文 17編 口頭発表 16件 |

| | | |
|-------------------|---|--|
| <p>研究基盤総合センター</p> | <p>(応用加速器部門) 加速器利用実績 延課題数：58件，延利用者数：378人 加速器運転実績 12UDペレットロン：1,788時間 タンデトロン：772.2時間 放射線従事者登録数：70名 見学者数：906名 学外共同研究利用数：11課題</p> <p>(低温部門) 液体ヘリウム供給：1,034件，80,069リットル 液体窒素供給：4,494件，278,505.5リットル 低温容器貸出：30件 大型装置共同利用：23件 見学者：516名</p> <p>(アイソトープ部門) 研究利用者：延2,823名 研究発表会参加者：35名 学類授業：延263名 放射線管理教育 ・新規講習会参加者：272名 ・更新講習会参加者：210名 体験教室参加者：13名 施設見学者：延170名</p> <p>(分析部門) 委託分析：4部門，計2,199件 共同利用：20機種，延1,332名，17,672時間 利用部局：4研究科，16専攻，1センター</p> <p>(工作部門) 機械工作関係：250件，延4,742.3時間 ガラス工作関係：392件，延1,349.0時間 材料支給件数：171件 講習会：年5回</p> | <p>主催シンポジウム：2回 参加者総数：80名 発表論文：44編 国際学会発表：7編 国内学会発表：30編</p> <p>発表論文：16編 口頭発表：38件</p> <p>外国語論文（含む国際学会）： 32編 口頭発表（国内）：45件 著作：1編 その他発表：20編</p> <p>論文：71編</p> <p>技術報告：2編</p> |
|-------------------|---|--|

(3) 留学生センター日本語研修生受入数

| 教育修了後配置大学名 | 前期 | 後期 | 計 |
|------------|----|----|----|
| 筑波大学 | 20 | 29 | 49 |
| 合計 | 20 | 29 | 49 |

※ 後期に日韓共同理工工学部留学生7名を含む。

(4) 理療科教員養成施設

ア 学生数 (平成17年3月1日現在)

| 総定員 | 1年 | 2年 | 計 |
|-----|--------|---------|---------|
| 40 | 23 (3) | 23 (13) | 46 (16) |

(注) () は、女子を内数で示す。

イ 卒業生数 (平成17年3月31日現在)

| 定員 | 卒業生数 | 累計 |
|----|---------|-----------|
| 20 | 23 (13) | 592 (119) |

(注) () は、女子を内数で示す。

ウ 入学選抜 (平成17年4月1日現在)

| 入学定員 | 試験別 | 志願者数 | 合格者数 | 入学者数 |
|------|------|---------|--------|--------|
| 20 | 一般入試 | 65 (17) | 16 (6) | 16 (6) |
| | 推薦入試 | 12 (1) | 5 (0) | 5 (0) |

(注) () は、女子を内数で示す。

エ 日本学生支援機構奨学生 (平成17年3月31日現在)

| 学生数 | 奨学生数 | 比率 (%) |
|---------|-------|--------|
| 46 (16) | 6 (2) | 13 |

(注) () は、女子を内数で示す。

オ 就職 (平成17年3月31日現在)

| 卒業生数 | 就職者数 | 就職者の内訳 | | | | 進学者 |
|---------|---------|---------|-------------|---------|-------|-----|
| | | 盲学校教員 | 視力障害センター等教員 | 専修学校等教員 | 治療院等 | |
| 23 (13) | 23 (13) | 17 (11) | 3 (1) | 1 (0) | 2 (1) | 0 |

(注) () は、女子を内数で示す。

カ 患者数 (平成17年3月31日現在)

| 診療日数 | 患者数 | | | | 1日平均患者数 |
|------|------|-------|------|-------|---------|
| | 初見者数 | 再来者数 | 学用者数 | 計 | |
| 222 | 278 | 6,376 | 56 | 6,710 | 30 |